

国語 自己採点用紙

<記述式問題(第1問)自己採点の手順>

- 問題冊子への自分の解答の記録などと、自己採点用紙の2～4ページの各設問の「正答の条件」とを比較し、設問ごとに、「正答の条件」の「自己チェック欄」の一つずつについて、自分の解答と合致する場合には○印を、合致しない場合には×印を書きなさい。
- 次に、「正答の条件」の「自己チェック欄」と、「解答類型」とを比較し、合致する「解答類型」の「自己チェック欄」に、○印を書きなさい。
- 自分の「解答類型」の記号について確認し、次の〔回答欄〕の該当箇所に、それぞれ○を付けなさい。
- なお、「正答の条件」に合致しているかどうか判断がつかない場合には、「採点不能」に○を付けなさい。
- 下書きをしていない、又は自分の解答を覚えていないため、自己採点ができない場合には、「自分の解答不明」に○を付けなさい。

[回答欄]

第1問

設問	自己採点							
問1	ア	イ	ウ	エ	オ	力	採点不能	自分の 解答不明
問2	ア	イ	ウ		オ	力	採点不能	自分の 解答不明
問3	ア	イ	ウ	エ	オ	力	採点不能	自分の 解答不明

第1問 問1

正答例	・同好会として3年以上活動した上で、4月第2週までに所定の様式で生徒会部活動委員会に申請すること。(48字)
-----	--

次の条件をすべて満たして解答している。

① 50字以内で書かれていること。

② 「同好会として3年以上活動」ということが書かれていること。

③ 「4月第2週までに申請する」ということが書かれていること。

④ 「所定の様式で申請する」ということ、「生徒会部活動委員会に申請する」ということのどちらかが書かれていること。

なお、両方書かれていてもよい。

自己
チェック欄

正答の条件

ア 条件①～④のすべてを満たしている解答

イ 条件②～④を満たしている解答 (①のみ満たしていない)

解答
類型

ウ 条件①～③を満たしている解答 (④のみ満たしていない) 又は

エ 条件①, ②, ④を満たしている解答 (③のみ満たしていない) 又は
条件①, ③, ④を満たしている解答 (②のみ満たしていない)

オ 条件①, ②を満たしている解答 (③, ④は満たしていない) 又は

カ 条件①, ③を満たしている解答 (②, ④は満たしていない) 又は
条件①, ④を満たしている解答 (②, ③は満たしていない)

オ 上記以外の解答

カ 無解答



自分の「解答類型」の記号は

→ 1ページ目の該当する記号に○を付ける。

※正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、
条件を満たしていないこととなる。

第1問　問2

正答例	例1　・体育部同士の兼部及び文化部同士の兼部を認めてほしい（25字）
	例2　・体育部と文化部間以外の兼部も認めてほしい（20字）
	例3　・すべての部活動間における兼部を認めてほしい（21字）
	次の条件をすべて満たして解答している。 ① 25字以内で書かれていること。 ② 文末表現が「という要望」に適切に続くように書かれていること。 ③ 「体育部同士及び文化部同士の兼部」(又は「体育部と文化部間以外の兼部」,「すべての部活動間での兼部」)ということが書かれていること。 なお、体育部・文化部の一方に限定したもの(例：「文化部について兼部を認める」)は正答としない。
正答の条件	自己 チェック欄
解答類型	ア 条件①～③のすべてを満たしている解答 イ 条件①, ③を満たしている解答 (②のみ満たしていない) 又は 条件②, ③を満たしている解答 (①のみ満たしていない) ウ 条件③を満たしている解答 (①, ②は満たしていない) オ 上記以外の解答 カ 無解答



自分の「解答類型」の記号は → 1ページ目の該当する記号に○を付ける。

※正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、条件を満たしていないこととなる。

第1問　問3

正答例

確かに、部活動の終了時間の延長の要望は多く、市内に延長を認める高校も多いことから、延長を提案することは妥当である。しかし、通学路は道幅も狭い上に午後六時前後の交通量が特に多いため、安全確保に問題があり、延長は認められにくいのではないか。(118字)

次の条件をすべて満たして解答している。

- ① 80字以上、120字以内で書かれていること。
- ② 2文で書かれていること。
- ③ 1文目が「確かに」という書き出しで書かれており、かつ、それに続く文脈において、次の3つの内容がすべて書かれていること。
 - i) 「部活動(の終了)時間の延長の要望が多い」ということ。
 - ii) 「(市内に)部活動(の終了)時間の延長を認める高校も多い」ということ。
 - iii) 部活動(の終了)時間の延長を「提案することは妥当である」ということ。
- ④ 「しかし」という書き出しで書かれており、かつ、それに続く文脈において、次の2つの内容がすべて書かれていること。
 - i) 「(通学路の)安全確保に問題がある」ということ、「通学路は道幅も狭い上に午後六時前後の交通量が特に多い」ということのどちらかが書かれていること。
なお、両方書かれていてもよい。
 - ii) 部活動(の終了)時間の「延長は認められにくい」ということ。

自己
チェック欄

正答の条件

ア

条件①～④のすべてを満たしている解答

イ

条件①、③、④を満たしている解答 (②のみ満たしていない) 又は
条件②、③、④を満たしている解答 (①のみ満たしていない)

ウ

条件③、④を満たしている解答 (①、②は満たしていない)

エ

条件①～③を満たしている解答 (④のみ満たしていない) 又は
条件①、②、④を満たしている解答 (③のみ満たしていない)

オ

上記以外の解答

カ

無解答



自分の「解答類型」の記号は

→ 1ページ目の該当する記号に○を付ける。

※正答の条件を満たしているかどうか判断できない誤字・脱字があった場合は、条件を満たしていないこととなる。